

世界初のGaNパワー半導体モジュール採用でクラス世界最小を実現 太陽光発電用パワコンEnewell-SOL V1シリーズを発売

地球温暖化の抑制や災害対策の必要性から、太陽光や風力など再生可能エネルギーの活用に対するニーズが高まっています。国内では固定買い取り制度が想定以上の反響を呼び、電力事業者による系統への連系回答保留といった事態も発生していますが、長い時間軸においては、この分野は成長することはあっても後退することはないものと思われます。

2012年に当社初の屋内住宅用パワーコンディショナを発売

しましたが、このたび、かねてより次世代パワーコンディショナとして展示会等で参考出品してきました世界初のGaN(窒化ガリウム)パワー半導体モジュール採用の屋内住宅用パワーコンディショナEnewell-SOL V1シリーズ4.5kWの販売を開始いたしました。クラス世界最小のコンパクトなサイズは設置場所を選ばず、その効率の高さともあいまって、多くの住宅への設置が期待されます。



Enewell-SOL V1シリーズ 4.5kW

主な特長

- **最大効率98%**
低出力時からの発電効率の早期立ち上がりを実現し、一日の発電量の最大化が可能。
- **設置面積 1/2(従来モデル比)**
設置面積を小さくし、設置の自由度が大幅にアップ。
- **高キャリア実現によるモスキート音レス**
耳障りなモスキート音をなくし、より良い住環境を実現可能。

設置面積の比較



太陽光発電は、新たなステージへ

コンパクト
従来製品比
設置面積 **約 1/2**
※4.5kW製品のみ。

高効率
変換効率
約 **98%**
※4.5kW製品のみ。

低騒音
キーンという
モスキート音を
抑制

● お問い合わせ先：インバータ事業部 環境エネルギー機器事業統括部 推進部 TEL 0930-23-5079 FAX 0930-23-3010

ACサーボドライブΣ-7シリーズのラインアップを更に拡充 Σ-7シリーズ 指令オプション取付け形を発売

2013年11月に製品化し、「7つを極めた心ゆさぶるソリューション」で多くのお客様からご好評をいただいているΣ-7シリーズに、新たに指令オプション取付け形をラインアップしました。用途に合わせて、既に製品化しているINDEXER、DeviceNet双方のオプションモジュールと組み合わせることができます。

Σ-7シリーズの高性能・高機能で、お客様の装置の性能向上に貢献します。



Σ-7シリーズ
指令オプション取付け形
(SGD7S-□□AE0A)

用途に合わせて、より最適なオプションモジュールを選べます。

INDEXERオプションモジュール



Σ-7シリーズ
指令オプション取付け形
(SGD7S-□□AE0A) + INDEXERモジュール
(SGDV-OCA03A)

主な特長

- プログラムテーブルを採用、無料のエンジニアリングツール "SigmaWin+" を使って、テーブルに位置、速度、加減速度などを設定するだけで簡単に位置決めが可能。さらに、出力信号の設定や外部位置決め機能、領域信号の出力などの機能もこのテーブルで設定可能。
- 位置決め点数は最大256点までプログラミング可能。
- 外部位置決め、JOG速度テーブル運転、原点復帰、プログラム信号出力など豊富な機能を搭載。
- 上位装置とはI/Oと通信(RS-422/RS-485)による接続が可能のため、上位装置はPLC、自社製コントローラ、パソコンなど接続する機器を選ばず、幅広い用途で使用可能。

主な用途 | PTP制御が必要な一軸の位置決め用途

DeviceNetオプションモジュール



Σ-7シリーズ
指令オプション取付け形
(SGD7S-□□AE0A) + DeviceNetモジュール
(SGDV-OCA0□A)

主な特長

- DeviceNetを搭載した上位コントローラとの組み合わせで簡単にモーション制御が可能。
- 市販されているDeviceNetのサポートツールが利用可能。
- 位置決め機能を内蔵し、PLCなどの上位コントローラから各種位置決め動作を簡単に実行可能。

主な用途 | DeviceNetを使用する様々なシステム
半導体製造装置／電子部品加工・組み立て装置
各種物流・搬送システム／
自動車加工・組み立てライン など

● お問い合わせ先：モーションコントロール事業部 営業部 販売推進課 TEL: 04-2962-5470 FAX: 04-2966-0746

手首軸を格段に強化、大形自動車部品・住宅材等へ幅広く対応 新形ハンドリングロボットMOTOMAN-MH400IIを発売

自動車用大形部品および治具の搬送では、ワークが長く把持箇所も限られていることが多く、実際の質量以上の力がロボットアームにかかります。また、近年では住宅パネルや家具材料など広面積で質量の大きな材料の搬送においてもロボットによる自動化のニーズが高まっています。

MOTOMAN-MH400 IIは、従来機種MOTOMAN-UP350D(可搬質量350kg)から可搬質量を400kgに増強、また、このような大形ワークの搬送に重要となる手首軸の耐荷重を大幅に強化し、従来このクラスではカバーできなかった大形部品・材料のハンドリングを可能にします。



主な用途 | 大形自動車部品、住宅材、建機部品などを主としたハンドリング用途

主な特長

- **可搬質量400kg**
当社従来機種(可搬質量350kg)から可搬質量を50kg増加。これにより、搬送するワークや装着するツール、センサの選択の幅が更に拡大。
- **クラス最大級の手首軸モーメント/イナーシャ**
当社従来機種と比べ、ハンドリング用途で重要となる手首軸の許容モーメントを150%以上、許容慣性モーメント(イナーシャ)を200%以上に強化。自動車のサイドパネルやその治具等、把持部分から重心までの距離の長いワークに対しても高い搬送能力を発揮。
- **3m級のロングリーチ**
2,942mmの最大リーチで、サイズの大きなワークにおいても回転・上下方向など自由度の高い搬送が可能。

従来機種との比較

	従来機種 MOTOMAN-UP350D	新機種 MOTOMAN-MH400II
可搬質量	350kg	400kg
許容モーメント	R軸	1960Nm
	B軸	1960Nm
	T軸	823Nm
許容慣性モーメント (GD ² /4)	R軸	150kgm ²
	B軸	150kgm ²
	T軸	90kgm ²

● お問い合わせ先：ロボット事業部 グローバルマーケティング部 TEL: 093-645-7703 FAX: 093-645-7802

可搬質量100kgとスリムな構造で袋物のパレタイズに最適 新形パレタイジングロボットMOTOMAN-MPL100IIを発売

当社パレタイジングロボットは、小形包装等の小物用途から建材等の大物用途まで可搬質量50kg～800kg(MPLシリーズは80kg～)の機種をとりそろえ、お客様のご要望にお応えしています。このたび、従来機種MOTOMAN-MPL100を一新し、袋物のパレタイズに最適なスペックを備えた可搬質量100kgの新形パレタイジングロボットMOTOMAN-MPL100 IIとして新たにラインアップしました。

100kgの可搬質量を有しながら、工場内の限られたスペースにもコンパクトに設置できるスリムな構造を持ち、効率的なパレタイズシステムの構築に貢献します。

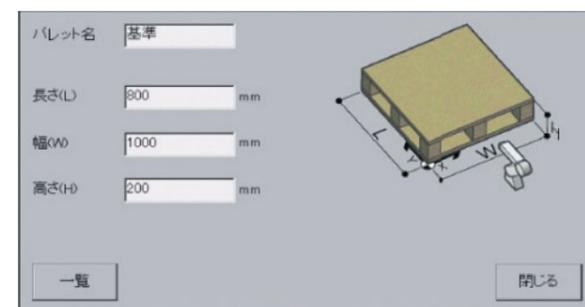


主な用途 | 肥料・飼料・粉体等の袋包装物のパレタイズ、袋詰め充填機の払い出し工程等、各種パレタイズ用途

主な特長

- **制限のあるスペースにも設置しやすいスリムな構造**
バルancerやカウンターウェイト、平行リンク機構を持たないスリムな構造のため、袋詰め充填機などの生産機械やコンベヤに囲まれたスペースや、天井高制限のあるスペースに設置可能。また、ロボット本体を積荷に近い位置へ設置できるため、パレットエリアの縮小が可能。
- **広い積み付け範囲と高い搬送能力**
各国の主流パレットサイズに対応可能な広い動作範囲(幅1219×長さ1219×高さ2420mm)を持ち、袋物を始めとする様々な形態の積荷に対応可能。また、1570cph※の高い搬送能力により生産性向上に寄与。
※1400mm上昇×2000mm水平×400mm下降の動作パターンにおける1時間当たりの往復動作回数(ワーク把持・開放時間は含まず)
- **アプリケーションソフト「MotoPal」で簡単セッティング**
従来機種と同様に、パレタイズ専用アプリケーションソフト「MotoPal」により、プログラミングペンダント上でコンベヤやステーション位置、製品のサイズ、積み付けパターン等を設定するだけで、ロボットの動作プログラムを自動生成。また、操作の選択・変更、稼働状況の監視も容易。

MotoPal 動作プログラムの作成



MotoPal 稼働状態の監視



● お問い合わせ先：ロボット事業部 グローバルマーケティング部 TEL: 093-645-7703 FAX: 093-645-7802

システムソリューションを進化させるエンジニアリングツール SigmaWin+をリニューアル

SigmaWin+は、安川電機のACサーボドライブΣシリーズのセットアップ、最適なチューニングを行うためのエンジニアリングツールです。

このたび、さらに多くのお客様にご満足頂けるよう、Σ-7シリーズとの組み合わせによるシステムソリューションを進化させた“SigmaWin+ Ver.7”をリリースしました。パラメータのセットアップから試運転、チューニング、保守のあらゆる作業を、便利な機能と使いやすいユーザインタフェースでサポートします。

今回のリニューアルでは、複数のサーボドライブへの同時接続を可能にすることで、システム全体の見える化と作業効率を向上しました。システム全体の見える化、複数サーボドライブの一括管理・編集による作業効率化が可能です。また、各機能のユーザインタフェースを一新し、お客様のニーズに合わせた使いやすいツールへと生まれ変わりました。スムーズな操作で効率よく、多軸ドライブシステムを構築することが可能です。



ACサーボドライブ
Σ-7シリーズ

主な特長

● 複数のサーボドライブへ同時にオンライン接続可能

システム全体の状態表示や操作を一括で行うことができるようになり、“見える化”と作業効率の向上を実現。

- ・ USBハブ経由接続（上位コントローラ不要）
- ・ コントローラ経由接続



システム全体を一括把握！一括編集！

● シンプルかつ直感的な操作

各種機能をお客様のニーズに合わせて一新。初心者から熟練者のユーザーまで、シンプルでより使いやすいユーザインタフェースにリニューアル。また、言語設定で表示言語の切り替えが可能。（日本語・英語・中国語に対応）



初心者から熟練者まで、使いやすく進化！

● プロジェクトファイルでシステムを効率的に管理可能

システム内の複数のサーボドライブのデータを、1つのプロジェクトファイルにまとめて保存、できるようになり、お客様の管理しやすい単位でシステムの効率的なデータ管理が可能。



1つのシステムに1つのファイルで管理が簡単！

● サーボドライブとパソコン間の通信速度が向上

従来に比べて軽快にパラメータ等の読み書きができ、操作時間が短縮可能。



サクサク快適通信でスムーズな作業！

● お問い合わせ先：モーションコントロール事業部 営業部 販売推進課 TEL: 04-2962-5470 FAX: 04-2966-0746